

レーザー墨出し器 TLL-44G TLL-41G クイックスタートガイド

標準付属品を確認する

- 専用アルミケース（肩掛けベルト付き）
- 専用リチウムイオン充電電池×2個 [型番：TB01]
- USBケーブルTypeA→TypeC
- USBケーブルTypeA→DCプラグ
- クイックスタートガイド（本書）（セット販売品を除く）
- 保証書

専用リチウムイオン充電電池を充電する



USB (Type C) にて充電します。
充電中はバッテリーLEDが点滅し、充電が完了するとバッテリーLEDが4つ全て点灯します。
※電池残量ゼロからの充電時間は約3時間
（出力2A以上のUSBアダプター使用時）

注

充電時間は環境条件、電池使用状態によります。

初回使用時は、充電してからご使用ください。

使い方の詳細は「取扱説明書」をご確認ください。
下記URLまたはQRコードよりアクセスして入手頂けます。
http://t-techno.co.jp/TORISETSU/LASER_LEVEL/TLL-44G_QUICKSTART.pdf

※利用にはインターネットに接続されている必要があります。



電源を接続する

■専用リチウムイオン充電電池の装着方法



1. 電池ボックスの蓋を開き、専用リチウムイオン充電電池を本体に装着します。
2. 電池ボックスの蓋をしっかりと閉めます。

■USBケーブルTypeA→DCジャックの接続方法



USBケーブルTypeA→DCプラグ（標準付属品）

USB ACアダプターType Aは別販売品（TAA-0520）
またはお手持ちのUSB ACアダプターType A

注

出力2A以上をご使用ください。
また、パソコンからの電源供給はおやめください。

電源の操作方法と各部名称



【起動】 電源スイッチをON側に操作してください。

【停止】 作業終了時及び運搬時は電源スイッチをOFF側に操作してください。

初回電源ON時は円形気泡管のみ点灯します。
Hボタン、Vボタンでご使用になるラインを照射ください。

電源スイッチ

円形気泡管



H 水平ライン光照射切替ボタン（Hボタン）

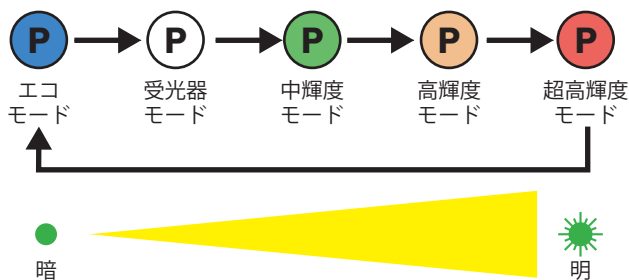
V 垂直ライン光照射切替ボタン（Vボタン）

P 輝度切替ボタン（Pボタン）

M メモリーボタン（Mボタン）

輝度切替について

Pボタンを押すごとに輝度が切替ります。



メモリー機能について

■メモリー機能1

本機は最後にOFFした照射パターンとライン光輝度を記憶して次回電源を入れた時、その照射モードでラインを照射します。

■メモリー機能2 Mボタン

よくご使用される照射モードを呼び出します。



—記憶方法—

Mボタンを1秒以上長押しして離す。

MボタンLEDが3回点滅した後、点灯します。



—メモリーのリセット方法—

Mボタンを押下したまま、電源スイッチをON→OFF→ONに操作し、1秒後Mボタンを離す。

MボタンLEDが5回点滅した後、消灯します。



安全・使用上の注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書では注意事項を次のように使い分けています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、ご使用前によくお読みの上必ずお守りください。

警告

取り扱いを誤ると使用者が死亡または障害を負う可能性のある内容のご注意。

注意

取り扱いを誤ると使用者が傷害を負う可能性または物損事故が発生する可能性のある内容のご注意。

注

製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

警告

警告に関する事項

【レーザー光に関する事項】

本機はレーザー光を照射します。レーザー安全基準（JIS C 6802：2018）のクラス2に準拠していますが、以下の内容に注意してください。

- ① 光学器具で直接レーザー光を見ないでください。
- ② レーザー光を直接のぞかないでください。



【作業環境・運搬に関する事項】

- ① 専用アルミケースに本機を入れて持ち運ぶ場合は、専用アルミケースの掛金を確実に締めてください。本機が落下してケガの原因になります。
- ② 可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所で使用しないでください。
- ③ 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
- ④ 絶対に分解や改造をしないでください。感電や故障の原因となります。

注意

注意に関する事項

【レーザー光に関する事項】

- ① レーザー光の光路は目の高さを避けてください。
- ② レーザー光の光路に立ち入らないでください。
- ③ レーザー光の光路に反射物を置かないでください。
- ④ レーザー光を他の人に向けてください。
レーザー光を連続して見ると一次的な視力障害を起こすことがあります。傷害が疑われる場合は速やかに医師の診断を受けてください。

【作業環境・運搬に関する事項】

- ① 作業場は、整理整頓し、いつもきれいに保ってください。
ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
- ② エレベーター三脚に取り付けたま移動しないでください。
転倒してぶついたり、ケガの原因となる場合があります。
- ③ 本機に強い振動・衝撃を与えないでください。
過度な衝撃は破損や性能低下をまねくことがあります。
- ④ 本機を移動させるときは、電源スイッチをOFFにしてお持ちください。
作業が終了したら電源スイッチをOFFにしてください。
- ⑤ 電源スイッチをON側に回してレーザーが点灯しない場合は、本機を2、3回軽く振ってください。
- ⑥ 異常が認められた時は、本機を使用しないでください。
- ⑦ 運搬する場合は専用アルミケースに入れて運んでください。
- ⑧ 本機は必ず専用アルミケースに入れ、高温、多湿、振動、ほこりの多い場所を避けて保管してください。
- ⑨ 長い間ご使用にならない場合は、専用リチウムイオン充電電池を取り外してください。専用リチウムイオン充電電池から液が漏れ出して故障の原因になります。漏れ出した液体に不用意に触れないでください。
- ⑩ 電池ボックスの蓋はしっかり閉じてください。
- ⑪ USBACアダプター（TypeA）をご使用の場合は、出力2A以上をご使用ください。
- ⑫ パソコンからの電源供給はおやめください。
パソコンが故障する恐れがあります。
- ⑬ モバイルバッテリーをご使用の場合は、出力2A以上をご使用下さい。
- ⑭ 水滴や汚れがガラス面に残ったまま使用しないでください。
照射窓のガラス面に水滴や汚れがあると、レーザー光が暗くなったり形状が変わることがあります。
また、精度も維持できなくなることがあります。
- ⑮ グリーンレーザー光は視認性が高いため外部の高反射物の反射光や暗い室内では内部からの反射光が視認できる場合があります。
- ⑯ ご使用される人へレーザー光の危険性などについてご指導ください。

警告

警告に関する事項

- ① 本機を雨ざらしにしたり、湿った場所で使用しないでください。
電池ボックスに水が入り、専用リチウムイオン充電電池が短絡する恐れがあります。
- ② 専用リチウムイオン充電電池を水などで濡らさないでください。
感電・発熱・発火の原因となる恐れがあります。
- ③ 専用リチウムイオン充電電池の接続端子部を金属などで接触させないでください。
短絡して発熱・発火・破裂の原因となります。
- ④ ご使用済みの専用リチウムイオン充電電池は一般家庭用ゴミとして棄てないでください。
ゴミ収集車内で破裂し、発火・発煙の原因となる恐れがあります。
- ⑤ 専用リチウムイオン充電電池は、火への投入、加熱をしないでください。
発火・破裂の恐れがあります。
- ⑥ 直射日光のあたる場所や火のそば、炎天下に駐車した車内、火のそばなど高温になる場所での使用・保管・放置をしないでください。
発火・破裂の恐れがあります。
- ⑦ 専用リチウムイオン充電電池に衝撃を与えたり分解・改造しないでください。
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑧ 専用リチウムイオン充電電池を正しく充電してください。
・周囲温度が10℃未満、または40℃以上では充電しないでください。
破裂・火災の恐れがあります。
・換気のよい場所で充電してください。
・充電中は布などで覆わないでください。破裂・火災の恐れがあります。
- ⑨ 子供の手の届かないところに保管してください。ケガの原因となります。
- ⑩ 電子レンジや高压容器に入れないでください。
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑪ 専用リチウムイオン充電電池が破損したまま使用しないでください。
感電・発熱・発火の恐れがあります。

注意

注意に関する事項

- ① 専用リチウムイオン充電電池は、充電完了または本機から外した後は、専用アルミケースに保管してください。
- ② 専用リチウムイオン充電電池の接点に水分やほこりがつかないように注意してください。
- ③ 初めて使用される前には、フル充電してから使用してください。
購入後の専用リチウムイオン充電電池は、十分に充電された状態ではありません。充電してからご使用ください。
- ④ 充電が完了したら速やかに充電用USBケーブルを外して充電を終了してください。
- ⑤ 本機のDCジャックに電源を供給しても、専用リチウムイオン充電電池は充電できません。

専用リチウムイオン充電電池のリサイクルにご協力をお願いします。
ご使用済みになられた専用リチウムイオン充電電池のリサイクル方法は、自治体ごとに異なります。お住いの地域の自治体によく確認してください。



リチウムイオン電池はリサイクルへ